サポート情報記事

Vitextra 製品がデータを保存する場所: プライバシー、データ所在地、GDPR

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

管理者向けの概要 4

製品がデータを処理する仕組み 5

各製品がテナント内にデータを保存する場所 5

Microsoft 365 に書き込みを行う製品 8

ブラウザーに保持されるデータ 8

Vitextra のサービスに送信されるもの 9

サードパーティのホスト 12

データ所在地と **GDPR** 12

ネットワーク要件 13

用語 14

概要

サードパーティの Web パーツをイントラネットで許可する前に、誰かが 3 つの質問に答えなければなりません。データはどこに行くのか、誰が見ることができるのか、ベンダーは何を受け取るのか。この記事では、**SharePoint Online** と **Microsoft Teams** 向けの Vitextra 製品について、これらの質問に 1 か所でまとめて答えます。回答をそのままセキュリティ質問票やデータ保護評価に記載できるようにするためです。

以下の記述は、ソース　コードに実装されている製品の現在のバージョンについて説明しています。製品固有の詳細は、各セクションでリンクしている記事にあります。

管理者向けの概要

質問	回答
業務データはどこで処理されますか?	ユーザーのブラウザー内で、**SharePoint** ページまたは Teams クライアント上で実行されるスクリプトによって
誰の ID のもとで?	サインインしているユーザー。すべての API アクセス許可は委任されたものであり、サービス アカウントもアプリ専用アクセスもありません
業務データはどこに保存されますか?	以下に示す Microsoft 365 の保存先。ブラウザーのキャッシュ、保存された Teams 設定、外部サービスについては別途説明します
Vitextra のサーバーは、リスト、ユーザー データ、タスク、ファイル、パスワードを保存しますか?	いいえ
Vitextra のサービスは何を受け取りますか?	ライセンスの確認と使用状況テレメトリのための技術的な識別子。4 つの製品については Teams 個人用アプリの保

質問	回答
	存済み設定、**RSS** Reader については構成済みフィードのアドレス
データが Microsoft 365 からサードパーティに渡ることはありますか?	はい。技術的な識別子と設定は以下のサービスに送信されます。構成された外部コンテンツや連携機能によって、追加の接続が発生する場合があります
コンテンツのデータ所在地はどこですか?	Microsoft 365 のコンテンツは各 Microsoft サービスの保存先に従います。ブラウザーのキャッシュや外部サービスに送信されるデータは別の場所に保存されます

製品がデータを処理する仕組み

Microsoft 365 向けのすべての Vitextra 製品は、SharePoint Framework ソリューション、つまり SharePoint がページに読み込むスクリプトのパッケージです。スクリプトはユーザーのブラウザー内で実行され、そのユーザーに対して発行されたトークンを使用して、SharePoint **REST API** と **Microsoft Graph** を通じてデータを読み取ります。その結果:

- **アクセスは API のアクセス許可に従います。** 委任されたアクセスは、承認済みのスコープとサインインしたユーザーの権限の両方に依存します。SharePoint 検索はアクセス権に基づいて結果を絞り込みます。Outlook のアドレス帳での表示は別の仕組みであり、Microsoft Graph が返す結果を決定するものではありません。
- **業務コンテンツはブラウザーが読み取ります。** Vitextra のサービスは、ライセンス要求、保存された Teams 設定、テレメトリも処理します。RSS Reader はフィードのアドレスを Vitextra のサービスに送信し、そのサービスがフィードの内容をダウンロードします。これらのデータの流れを以下で説明します。
- **API アクセス許可は委任されたものです。** テナント管理者が一度だけ承認するもので、KB10360. SharePoint 管理センターで Vitextra ソリューションの Microsoft Graph API アクセス許可を承認する方法に一覧があります。

各製品がテナント内にデータを保存する場所

すべての Web パーツの設定 (どのリストを表示するか、どの列か、どのレイアウトか) は、サイトの**サイトのページ** ライブラリにあるページの中、Web パーツの *プロパティ*に保存されます。これらはページを読み取れるすべてのユーザーが読み取ることができ、ページと一緒にバージョン管理されます。それ以外に、製品は次のストレージを使用します。

製品	製品が作成または変更するデータ	場所
Absence & Coverage	休暇の種類、休暇申請、残日数、代理、祝日、設定	選択したサイト上の 6 つの SharePoint リスト: *AbsenceTypes*、*Absences*、*Substitutions*、*Balances*、*Holidays*、*Settings* (KB10351. Absence & Coverage のリスト: 何がどこに保存されるかを参照)
Announcements Carousel	お知らせ。Web パーツはリストに *VtxPriority* 列を追加する	編集者が選択または作成した、サイト上のお知らせリスト
Questions & Answers	質問、回答、カテゴリ、連絡先、コメント。Web パーツは独自の列をリストに追加する	編集者が選択または作成した、サイト上のカスタム リスト
Quick Poll	投票の質問、選択肢、回答	サイト上に作成される 2 つのリスト: *Vitextra Quick Poll Questions*、*Vitextra Quick Poll Responses*
Password Vault	各ユーザーの暗号化された保管庫	ユーザー自身の OneDrive のアプリケーション フォルダーにある 1 つのファイル `vitextra-password-`

製品	製品が作成または変更するデータ	場所
		`vault.json`。エントリは書き込まれる前にブラウザー内で暗号化される
Employee Details	ユーザーが自分自身について編集するプロファイル フィールド: 自己紹介、興味、担当業務、プロジェクト、学歴、スキル、言語、資格、受賞歴、Web アカウント	Microsoft Graph を通じた、Microsoft Entra ID のユーザー プロファイル。データはプロファイルに属し、Microsoft 365 がプロファイルを表示するあらゆる場所で表示される
List Filter Online	独自のものはなし。接続されたリストのアイテムを読み取り、ユーザーの操作に応じて変更する (削除、名前の変更、フォルダーの作成、バージョンの復元、いいね、インデックスの作成)	接続された SharePoint リストまたはライブラリ
Employee Directory、Organizational Chart、My Tasks、Smart Search、RSS Reader、Smart Tiles、QR Code Generator	Web パーツ プロパティ以外にはなし	-

メモ

製品が作成するリストは、通常の SharePoint リストです。サイトのアクセス許可を継承し、 コンテンツに表示され、組織の構成に応じてサポートされる保持ラベル、電子情報開示、バックアップ機能を利用でき、製品を削除しても残ります (KB10362. SharePoint Online と Microsoft Teams から Vitextra ソリューションを削除する方法を参照)。

Microsoft 365 に書き込みを行う製品

ほとんどの製品は読み取りのみを行います。書き込み操作は、いずれも操作を実行するユーザーの権限で行われ、次のとおりです。

- **Absence & Coverage**: 6 つのリストにアイテムを作成および更新します (申請、決定、代理、残日数)。
- **Quick Poll**、**Questions & Answers**、**Announcements Carousel**: リストと列を作成します。Quick Poll は投票を、Questions & Answers は送信された質問とコメントを保存します。
- **Employee Details**: Microsoft Entra ID でサインインしているユーザーのプロファイルを更新します (上記のフィールド)。他のユーザーのプロファイルや、人事システムが管理する属性 (名前、役職、部署、上司) は変更しません。これらについては変更*申請*を提供します (後述)。
- **Password Vault**: 保管庫ファイルをユーザー自身の OneDrive に書き込みます。
- **List Filter Online**: ユーザーが対応するコマンドを使用したときにのみ、接続されたリストのアイテムを変更します。
- **My Tasks**: タスクの読み取りのみを行います。**Azure DevOps Query** Web パーツのオプションのクイック アクションは、Azure DevOps の作業項目を変更します (KB10303. My Tasks: 必要なアクセス許可、プライバシー、セキュリティを参照)。

Employee Directory、Organizational Chart、Smart Search、Smart Tiles、RSS Reader、QR Code Generator は、何も書き込みません。

ブラウザーに保持されるデータ

一部の製品は、より速く開いたり個人設定を記憶したりするために、ブラウザーのローカル ストレージにデータを保持します。このデータはデバイス上に留まり、ユーザーのブラウザー プロファイルに固有のもので、SharePoint サイトのブ

ラウザー データを消去すると削除されます。

製品	保持される内容	期間
Employee Directory	Employee Directory (Entra ID) Web パーツが読み込んだ従業員一覧 (圧縮)、ユーザーのお気に入り	一覧は 24 時間より古くなると更新される
Organizational Chart	読み込まれたディレクトリのスナップショット	12 時間より古くなると更新される
My Tasks	個人用ビューの設定、最後に読み込まれたタスク一覧 (セッションのみ)	タスク一覧は最大 15 分間
List Filter Online	最後に適用したフィルターと、Web パーツごとの名前付きの保存済みフィルター	消去されるまで
Smart Search	保存済み検索、最近のクエリ (セッションのみ)	消去されるまで
RSS Reader	最後に読み込まれたフィード アイテム (セッションのみ)	30 分以内のものだけを再利用します。削除期限ではありません

警告

共有コンピューターやキオスク コンピューターでは、Employee Directory と Organizational Chart にキャッシュされた従業員一覧を、同じブラウザー プロファイルを使う次のユーザーが読み取ることができます。別々の Windows アカウント、プライベート ウィンドウ、またはサインアウト時にサイト データを消去するポリシーを使用してください。

Vitextra のサービスに送信されるもの

製品は以下の目的で Vitextra に接続します。いずれの要求にも、SharePoint のリスト アイテム、ドキュメント、ユーザー データ、タスク、パスワードは含まれません。 これらの要求には個人データは含まれません。

目的	製品	送信される内容	送信先
ライセンスの確認	すべて	テナント ID、Microsoft Entra ID のユーザー アカウントのオブジェクト ID、サイトのアドレス、製品の識別子、名前、バージョン	vitextra.com
Teams 個人用アプリの設定	Employee Directory、Organizational Chart、RSS Reader、Absence & Coverage	管理者が**個人用アプリ (Microsoft Teams)** グループの**設定の保存**で保存する Web パーツ設定 (レイアウトと表示オプション、RSS Reader の場合はフィード アドレスの一覧)。Teams の個人用アプリが読み取れるように、テナントと製品ごとに保存される	vitextra.com
フィード サービス	RSS Reader	構成済みフィードのアドレスと、ライセンス確認の識別子。サービスはフィードをダウンロードし、アイテ	vitextra.com

目的	製品	送信される内容	送信先
		ムをブラウザーに返す	
使用状況テレメトリ	すべて	Web パーツの読み込み時のイベント: 製品の名前とバージョン、サイトの ID とアドレス、ユーザー アカウントのオブジェクト ID、インターフェイスの言語、Web パーツが Teams で実行されているかどうか。および、エラーの技術的な詳細 (製品、バージョン、サイトのアドレス)	Azure Application Insights
製品ファイル	すべて	通常のファイル要求: Web パーツのスクリプトとアイコンは、Vitextra のコンテンツ配信ネットワークからダウンロードされる	static.vitextra.com、vitextra-storage.azureedge.net

これらの要求では、ユーザーは名前や電子メール アドレスではなく、アカウントのオブジェクト ID (GUID) によって識別されます。Vitextra によるこのデータの処理については、プライバシー ポリシーで説明しています。データ処理契約や記入済みのセキュリティ質問票については、Vitextra サポートにお問い合わせください。

メモ

フィードの内容は Vitextra のフィード サービスが取得します。フィード アイテムの画像は、ブラウザーが外部ホストから直接読み込む場合があります。サービスはフィードのアドレスと要求の識別子を受け取ります。社内ネットワークからのみアクセスできるフィードは取得できません。

サードパーティのホスト

Microsoft 365 と Vitextra 以外で Web パーツが別のホストに接続するのは、次の構成可能な場合だけです。

- **Smart Tiles**: YouTube 動画を指すタイルは、`img.youtube.com` からサムネイルを読み込み、`www.youtube.com` の埋め込みプレーヤーで再生します。
- **Questions & Answers**: 動画のアドレスを含む回答は、`www.youtube.com` または `player.vimeo.com` のプレーヤーを埋め込みます。
- **My Tasks**: Azure DevOps ソースは、サインインしているユーザーとして `dev.azure.com` と `app.vssps.visualstudio.com` に接続します。
- **Employee Details**: 管理者が変更申請のアドレスを構成した場合、Web パーツはプロファイル変更申請 (従業員、上司、属性、変更前と変更後の値、コメント) をそのアドレスに送信します。通常は、お客様自身の **Power Automate** フローまたは Logic App です。
- ファイルの種類のアイコンは、Microsoft のコンテンツ配信ネットワーク (`res.cdn.office.net`、`static2.sharepointonline.com`、`spoprod-a.akamaihd.net`) から読み込まれます。

その他の接続先は、RSS アイテムの画像を含む、構成された画像やコンテンツの URL に依存します。

データ所在地と GDPR

- **コンテンツは元の場所に留まります。** リスト、ファイル、プロファイル、保管庫ファイルは、Microsoft 365 によってお客様のテナントの地理的な場所に保存されます。Vitextra がそれらを移動、コピー、インデックス作成することはありません。
- **Vitextra がお客様のテナントについて保持するもの**は、上記の技術的データに限られます。テナント ID とそのライセンス状態およびサブスクリプション、4 つ

の製品の保存済み Teams 設定、テレメトリ レコードです。製品の使用をやめる際には、これらのレコードの削除を依頼できます。
- **アカウント データ。** サブスクリプションの購入と管理に使用する Vitextra アカウント (名前、電子メール、請求情報) には、プライバシー ポリシーと利用規約が適用されます。決済は Stripe によって処理されます。
- **役割。** お客様のテナント内のデータについては、お客様が管理者 (コントローラー) であり、Microsoft が処理者 (プロセッサー) です。Vitextra のソフトウェアはそのデータを一切受け取らないため、Vitextra がそのデータの処理者になることはありません。Vitextra のサービスに送信される技術的な識別子については、プライバシー ポリシーに目的と保持期間が記載されています。

ネットワーク要件

ユーザーのネットワークからの送信接続が制限されている場合は、次の宛先への HTTPS を許可してください。

- `vitextra.com`: ライセンスの確認、Teams の設定、RSS フィード サービス
- `static.vitextra.com`、`vitextra-storage.azureedge.net`: Web パーツのスクリプトとアイコン
- Microsoft Azure の Azure Application Insights インジェスト エンドポイント: テレメトリ (任意: ブロックされていても Web パーツは動作します)
- お客様のテナントが既に使用している Microsoft 365 と Microsoft Graph のエンドポイント

コンテンツ配信ネットワークにアクセスできないと、Web パーツを読み込めません。`vitextra.com` にアクセスできない場合、Web パーツは動作しますが、**バージョン情報**グループにライセンス状態が表示されず、RSS Reader にアイテムが表示されません。

用語

Microsoft Graph
Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。

Microsoft Teams
Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

Power Automate
Microsoft Power Automate は、ユーザーがアプリケーションとサービス間の自動化されたワークフローを作成できる、クラウドベースのサービスです。高度なコーディングの知識がなくても、データ収集、通知、承認などの反復的なタスクやプロセスを自動化できます。

REST API
REST API (Representational State Transfer Application Programming Interface) は、ソフトウェア アプリケーションがインターネット経由で通信するための標準化された方法です。クライアントは、GET、POST、PUT、DELETE などの標準的な HTTP メソッドを使用して、サーバー上のデータを要求したり操作したりできます。REST API は、スケーラブルで柔軟性が高く、さまざまなクライアント アプリケーションからアクセスできる Web サービスの構築に広く使用されています。

RSS
RSS (Really Simple Syndication) は、Web サイトの更新情報をユーザーやアプリケーションに標準化された機械可読形式で配信するために使用される、一般的な Web フィード形式です。この形式は、ニュース記事、ブログ投稿、その他の頻繁に更新されるコンテンツの配信に広く使用されています。

SharePoint
SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケー

ション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

SharePoint Online

SharePoint のクラウド版で、Microsoft 365 内の Web ベースのコラボレーション プラットフォームです。組織のデジタル情報、コンテンツ、ナレッジを保存、共有、管理するための幅広い機能を提供します。

テナント

Microsoft 365 テナントは、Microsoft 365 サービスの専用インスタンスです。テナントには、ユーザーやドメイン (Microsoft Entra ID)、構成、サブスクリプション、サービスなど、組織の情報が保持されます。組織は、Microsoft 365 サービスにサインアップすることでテナントを受け取ります。